

2023.

No.35

令和5年3月

すがな

題字 シゲ

菅名の里
広報誌



大正6年生まれ(満106歳)



大正8年生まれ(満104歳)



大正9年生まれ(満103歳)

編集・発行
社会福祉法人
中東福祉会

特別養護老人ホーム
菅名の里

〒959-1614 新潟県五泉市馬下1814-19
TEL 0250-47-1080(代表)
FAX 0250-47-1082
介護支援センター直通 0250-47-1083

<http://tyutofukushikai.com/>



ごあいさつ

園長 捧 直人

まもなく新年度を迎えるにあたり、日頃から当施設の運営にご理解、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。今年度を振り返るにあたり、9月に新型コロナウイルスの施設内感染がクラスターに発展したことを改めてお詫び申し上げます。わずかな油断を見逃さない感染症の怖さを改めて思い知り、その後の対応に活かしているところであります。

長引くコロナ禍、第8波の脅威に怯えながら、ご家族様にも面会制限等ご迷惑をお掛けしておりますが、菅名の里の目指す「寄り添う介護、温かい介護」が少しでも実践できるよう今後も創意工夫をもって取り組んで参りますので何卒よろしくお願い申し上げます。

居宅介護支援センター

主任 阿部 智子



私たち居宅ケアマネージャーは、介護に困っている方、必要な方へ介護サービスの利用調整から普段の介護方法まで、親身になって支援させて頂いています。また、気軽に相談できる窓口として、地域の身近な事業所でありたいと考えています。

介護が必要になっても、住み慣れた我が家での暮らしが続けられる様に、皆様の気持ちを尊重しつつ、状況に合わせた適切なサービスや制度を提案しながら、安心して頂ける支援をこれからも心掛けていきたいと思えます。

在宅介護支援センター

係長 熊倉 久美子



在宅介護支援センターは五泉市から委託を受け、高齢者が安心して暮らせるよう家庭訪問などを通して、日常生活の様々な相談に応じたり、お茶の間サロンなどの集まりやスクエアステップなどの自主運動グループに顔を出し、地域の支え合いの活動を広めたりと介護予防啓発の取り組み、「認知症サポーター養成講座」、「認知症地域あんしん見守り訓練」を実施し、認知症理解促進のための普及啓発や認知症の人を地域で支える仕組みを実施するために取り組んでいます。これからも地域の高齢者が健康で暮らせるよう介護予防活動に取り組んでいきたいと思えます。何かありましたらお気軽にご相談下さい。



令和5年度を前に

次長 菊入 理

新型コロナウイルスとの戦いは先を見通せず、「安全安心なサービス提供」を目指しながらも、入居者利用者の皆様、ご家族の皆様には様々な制限の中で窮屈な思いをさせてしまう結果となっており大変申し訳なく思っております。

『with コロナ』とは言うものの、当施設に入所されている皆様にとって新型コロナは命に係わる病気です。感染対策を徹底した上での行事計画や外出計画、面会方法の検討など、皆さんが自然と笑顔になれるよう、今後も『菅名の里版 with コロナ』の仕組みづくりに努めてまいります。

引き続き皆様からのご協力をいただきますようお願い申し上げます。

ショートステイ

係長 赤城 廣昭



終わりのみえない新型コロナウイルスの影響が今年度も続いています。ショートステイに来られるご利用者も感染予防で「マスク」・「消毒」・「換気」、「施設内を一定の場所しかいけない」と制限のある中で過ごして頂いている所です。

その中でも、ご自分の得意な手作業や、他のご利用者との会話を楽しまれている光景を目にします。今後も感染症対策をしながら、皆様に不便のないように過ごして頂けるように取り組んでいきたいと思っております。少しでも早く新型コロナウイルスが減っていくことを期待したいです。

機能訓練

機能訓練指導員 細越 優華



機能訓練としてご利用者の身体機能に合わせて、痛みの緩和や運動等を提供させて頂いております。また、季節毎に旬の食材を使用し調理や、作品を制作して市の文化展に出展し、季節を感じて頂けるような行事を行っています。コロナが引き続き落ち着いた状況で外出出来ない事が多いですが、ドライブで景色を眺めたり、施設内で出来る楽しめる事を提供していけたらと思っております。これからも皆さんが元気で居心地よく、日常生活を過ごせるよう支援していきたいと思っております。

ケアワーカー 河田 舜

ショートステイ班は、多くのご利用者様が毎日入れ替わりで通う為、その日毎に利用される皆様方が、より良い時間を過ごせるよう活動をお手伝いしています。

頭の体操に塗り絵やパズルを行ったり、施設全体の行事に向け作品を作り、それらを飾ったりと、一人ひとりが得意な事を見つけ、日々の生きがいや活力に繋がるよう心掛けています。コロナ禍が続く、制限も多く、緊張の続く状況ではありますが、より多くの皆様が笑顔になれるような菅名の里ショートステイを目指し、職員一同努めて参ります。



ショートステイ班

ケアワーカー 伊藤 弘美

コロナ禍の影響で制限はありますが、感染対策を行いながら行事を行なっています。クリスマス忘年会や餅つき大会、お正月には手作りの「おしるこ」を提供し楽しんでいただきました。日々の活動では、塗り絵やパズル、体操など能力に合わせ参加できる活動を行なっています。これからも感染対策を行いながら、楽しんで頂けるような活動を計画し、菅名の里ショートステイに「来て良かった」「また行きたい」と思ってもらえるよう努めていきたいと思っています。



ケアワーカー 長谷川 海愛

すがな班では、日中、感染症対策を行いながら、入居者の皆様楽しんでいただけるように様々な活動を行っています。皆様が普段過ごされるスペースを、季節が感じられるよう飾り付けをしたり、様々な工夫をしています。毎月、お楽しみ会や誕生日会を計画、開催し、入居者の皆様の笑顔を引き出せるように努めています。また、職員と一緒に調理レクリエーションや作業活動に参加して頂き、入居者の皆様に楽しんでいただけるよう取り組んでいます。今後も様々な活動や行事を計画、開催し、皆様に菅名の里に入ってよかったと思ってもらえるよう、職員一同より一層努力していきたいと思ひます。

すがな班



ケアワーカー 青野 ふうか

コロナ禍でも感染対策を行いながら、皆様に楽しい日々を過ごして頂けるようにしています。例えば新聞紙で箱を折り職員に届ける方やぬり絵を綺麗に塗り皆様に見えていただいたり飾ってもらう方、カラオケで歌う事を楽しみ方それを聴いて楽しむ方など、楽しみ方は様々ですが皆様笑顔で楽しく過ごされています。これからも、皆様のできることや得意なことを活かしていき、笑顔で楽しく過ごして頂けるようお手伝いしていきたいと思ひます。



ケアワーカー 木村 潤

近年のコロナ禍において、日頃から入居者の健康管理といつもと違う様子に気付けるよう班長をはじめ班員全員で異常の早期発見努めております。

また、ひだまりスペースにおいて歩く、車椅子上での座位保持、自分で食事をして頂くなどの生活リハビリを考え身体の機能維持に努め、誕生会などの活動の機会を設けて、雰囲気を感じてもらい笑顔などの反応を引き出し楽しんで頂いております。

今後も入居者様が健康で安心して生活を送れるように努めていきたいと思っております。



ひだまり班

ケアワーカー 伊藤 大剛

ひだまり班では、イベント等に応じ装飾を毎月変え、日常の中に季節を楽しんで頂けるように努めております。入居者様もまた日常的にタオルやエプロンを畳む軽作業や折り紙やぬり絵等の創作活動に取り組んでおられ、お正月やクリスマスにはこの折り紙を使わせていただきました。当日近くになると、「クリスマスの飾り見た？」と自分で作ったお花や折り紙がちりばめられたのを、職員にお話されておりました。

これからも入居者様と共に、よりイベントや季節を楽しんでいただける様に努めていきたいと思っております。



ケアワーカー 貝津 香織

引き続き、新型コロナウイルス感染対策を行いながら、ふれあい班では、入居者の皆様に楽しんでいただけるような季節ごとの行事、誕生日会、調理レクリエーションなど班の特色を活かした行事計画をしてきました。

各活動を通じて、入居者様の喜んでいただけた声や笑顔が見られると励みとなります。

また、1人ひとりに適した生活リハビリを行い、心身機能の維持に取り組んでいます。

入居者の皆様が気持ちよく生活できるように支援してまいります。



ふれあい班

ケアワーカー 鈴木 洸陽

ふれあい班では、日々感染症対策を行い安心して楽しい毎日を過ごして頂けるようお手伝いしております。

コロナ禍の中でも誕生会、クリスマス会など行事を行い少しでも入居者様に笑顔を届けられるよう力を入れて取り組んでいます。その際、入居者様から「ありがとう」・「楽しかったよ」と言われることが何よりも励みになります。

これからも感染症対策を徹底し、笑顔溢れる充実した生活を過ごして頂けるよう支援して参ります。



係長 斎藤 雅子

感染症対応に追われる中でご利用者様、ご家族様にはご心配、ご迷惑をおかけいたしました。

それでも今、鮮やかに思い出されるのはご利用者、ご家族との沢山の温かな思い出の数々です。出勤初日「これから頼むよ！」と、力強く叩かれた背中 of 痺れ。新米の甘い香り立ち上るおにぎりをほおばり「うまい！握り方も上手だ！」と、飲み込むのも惜しんで褒めていただいた嬉しさ。そして、雪が降りガラスも凍る玄関で「こんげ雪の中、よう来たね！」と、出迎えていただいた真っ赤なほっぺたと、大きな笑顔。

たくさんのご縁が繋がり、菅名の里でお会いすることができたことに心から感謝しております。最後まで、ご利用いただきありがとうございました。



デイサービス
菅名

29

ありがとう
ござい



生活相談員 小柳 亜美

昨年の夏頃、皆様へ「デイサービスセンター菅名の里の閉鎖」についてお知らせを致しました。突然のお知らせで、驚いた方や不安に感じた方がたくさんいらっしゃったかと思います。しかし、皆様からは「寂しい」「ずっと通い続けたい」「ここが一番」と温かい言葉をご利用の度に掛けて頂き、とても嬉しく感じていました。

コロナ禍にてイベント行事は減ってしまいましたが、感染症対策を徹底しながら季節にちなんだ行事や作品作り、日々の体操やレクリエーションを行ってきました。これからも皆様の心の中に菅名デイでの楽しい思い出が残ることを祈っております。長年のご愛顧本当にありがとうございました。

ケアワーカー 刈田 麻美

まだ新型コロナウイルス感染症の終息が見えない状態ですが、デイサービスセンター菅名の里では感染症対策をしっかりと行いながら、皆様に楽しんでいただけるように季節行事や日々の余暇活動、認知症予防のレクリエーションや体操に取り組んできました。

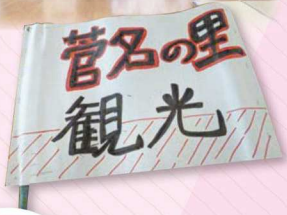
また、工作活動では皆様で力を合わせ、季節の壁画やクリスマスツリー、正月飾り等の大きな作品にも挑戦しました。

デイサービスセンター菅名の里は閉鎖となりますが、ここで得た経験を今後も活かしていきたいと思っております。長い間ご利用ありがとうございました。



主任 長澤 広枝

平成6年、老人施設で初めて働く勤務場所が菅名の里デイサービスセンターでした。30年近い年月が過ぎて当初は想像もしていなかった、新型コロナウイルス感染症の流行により、様々な制限や感染症対策を継続しながら、皆様からの協力で季節の行事や創作活動、レクリエーションなどを行ってきました。つねに皆様を楽しみ、喜んで頂けるように取り組んできました。ですが本当のところは私たちが皆様から毎日、毎日、笑顔や、元気を沢山分けてもらっていたのだと思います。今回デイサービスセンター菅名の里閉鎖、はとても寂しいですが、今は全ての方々に感謝の気持ちでいっぱいです。長い間ご利用して頂きまして本当にありがとうございました。



センター の里 年間 とう ました



馬下温泉効能
神経痛
筋肉痛
関節痛
のこぼり
関節性
冷たえ
疲労回復
健康増進を



機能訓練指導員 佐野 謙太

今年度も機能訓練指導員として皆様に携わらせて頂き、内容の詰まった一年を過ごす事が出来ました。また、デイサービス閉鎖の連絡等々ご心配やご迷惑をお掛けしました。

閉鎖に向けて、他施設に利用者様が移っていく中で、多くの利用者様から「ここでの運動は楽しかった。」「リハビリを続けたい。」など多くの声を頂き、目頭が熱くなった事を強く覚えています。

利用者様は少なくなりましたが、その中でも今まで以上に1人1人に寄り添って支援をさせて頂き、充実感のある一日を皆様と一緒に過ごせた事を実感しております。今後も皆様健康で楽しく過ごせる事をお祈りしております。ありがとうございました。



3月開設

小規模多機能型居宅介護施設

幸老 吉清水

※看板の文字は田邊五泉市長より書いていただきました。



幸老 吉清水「外観」



「共有スペース」



「個室」

小規模多機能型居宅介護とは、住み慣れた地域で自立した生活を続けられるように、通いを中心として訪問・宿泊サービスを組み合わせ、日常生活の支援を行います。

ご意見箱について

菅名の里では、玄関に「ご意見箱」を設置しています。皆様からのご意見、ご要望等幅広くお受けしております。お気づきの事がありましたらご利用ください。

福祉サービスの苦情相談窓口のご案内

あなたの声(疑問や不安、要望、苦情など)をお聞かせください。

サービス内容が説明と違う

職員の態度や言葉に傷ついた

約束を守ってくれない

など

私たち福祉サービス提供者は、常にサービスを利用される皆様からの意見や苦情に耳を傾け、より良い福祉サービスの提供に努めております。

私たちの提供するサービスについてのご意見、ご要望、苦情等は遠慮なく苦情受付担当者、第三者委員にご相談ください。

編集後記

新型コロナウイルスが蔓延してから、約3年。世間では、マスク着用のルールが変更となるなど、新たな局面を迎えています。菅名の里でもデイサービス閉鎖に伴い、新しい施設のオープンを迎えました。社会のニーズに則したカタチで、福祉サービスを提供する。サービスを利用する全ての方が笑顔で過ごせるよう、また1年、努めてまいります。

| 苦情解決担当者 | | |
|-----------------------|----------------|-----------------|
| | 特養 菅名の里 | ショートステイ 菅名の里 |
| | (0250) 47-1080 | |
| 苦情解決責任者 | 捧 直人 | |
| 苦情受付担当者 | 菊入 理 | |
| 苦情解決第三者委員 (令和4年4月1日~) | | |
| 第三者委員 | 西川 和明 | (0250) 47-2652 |
| 第三者委員 | 高橋 三和子 | (0250) 22-1562 |

※上記のほか、国保連、市町村窓口へ申し出ることができます。